

みんなであつと、いい町へ

アクト

議会だより

- 2 熊本地震に学ぶ
- 6 新農業委員17人決まる

毎日にぎやか みさとの大家族

藤岡力さん一家(新町)

行政視察報告	2
定例会概要	6
条例・補正予算質疑	8
一般質問	10
読者の声	14
キラリ美郷人	16

に学ぶ

した町の防災にどう活かす

熊本地震

陸羽地震を経験

内陸直下型地震



明治29年8月31日 畠山久左工門宅(初代六郷町長)

大規模な山崩れにより、阿蘇大橋が崩落した付近



行政視察研修

議会では4月18日から20日まで、昨年4月に発生した熊本地震の被害やその後の復旧の状況について被害が大きかった益城町・南阿蘇村・御船町を訪問し行政視察を行いました。その内容を報告します。(2〜5P)

今 回の行政視察研修は、明治29年8月31日に発生したマグニチュード7.2の内陸直下型の陸羽地震で被災した歴史をもつ本町にとって、昨年4月14日及び16日に最大震度7を計測した同じく内陸直下型地震である熊本地震の被害状況を視察し、また、発災直後から連日災害対応にあたった町村職員や議員から直接その対応の内容や反省点等を聞くことにより、町の防災行政の在り方や災害時の議会と

しての対応を検証することを目的としました。
百 聞は一見に如かず」の言葉どおり被災した現地を視察したことで、より大きな成果を得て帰町することが出来ました。その成果を反映させるため、議会の災害時対応マニュアルについて「議会の在り方・政策等調査会」で検討をし、9月を目的に作成することにしております。

直下型は前ぶれなく発生する！！

〔益城町〕

人口 33,028人(H29.4.30)
 震度 7
 全壊 3,026棟
 半壊 3,233棟
 死亡者 37人(関連死17人含む)
 重傷者 132人



〔南阿蘇村〕

人口 10,976人(H29.4.30)
 震度 6強
 全壊 668棟
 半壊 889棟
 死亡者 27人(関連死11人含む)
 重傷者 29人



〔御船町〕

人口 17,225人(H29.3.30)
 震度 6弱
 全壊 443棟
 半壊 2,300棟
 死亡者 9人(関連死8人含む)
 重傷者 11人



行政視察報告書の概要

前触れなく発生

内陸直下型地震はいきなり発生するため、防災行政無線が機能しない場合がある。特に対策の中核となる庁舎の電源確保は重要。

マニュアルが機能しなかった

想像をはるかに超える災害であったため機能しなかった。最大レベルの被害を想定した防災計画が必要。

自主防災組織が機能しなかった

自助・共助が重要であ

り、実際の訓練や講習が必要。

防災行政無線が使えない

防災行政無線があっても、停電で使えなくなることもあるので、二重、三重の情報伝達手段が必要。

マスコミが殺到

マスコミが殺到するので対応に苦慮する。対応マニュアルや担当職員配置が必要。

陸羽地震を振り返る

明治29年(1896年)8月31日に、真昼山地の直下で発生した内陸直下型地震で、千屋・畑屋・六郷・飯詰などの集落では、全戸数の7割以上が全半壊し、死者も多数出た。また、この地震で田沢湖町から六郷町に至る約30kmの区間で地震断層が確認され、最大3.5メートル変位(山側が上昇)したことが調査により確認されている。



倒壊した旧坂本東獄邸

物資受け入れ体制

被災3日後位から物資が届くが、安全な場所を一時拠点とし、そこで仕分けし配送する。

職員のメンタルヘルスケア

住民の苦情や災害対策

で、昼夜を問わずの対応になるため、精神的な負担により、未だに入院している職員もいる。職員のメンタルをサポートするアドバイザーが必要。



いまだに手つかずの益城町議場

地震の調査研究

いつ発生するかわからない地震に備えて、引き続き調査研究が必要。

住民意識の高揚

防災に対する情報を提供し、住民の防災意識を高める必要がある。

議会の検討事項

- ① 災害時の対応マニュアルの作成(現在は震度6弱で議会に集合することを申し合わせている)
- ② 災害時に特別委員会設置・住民と協議。
- ③ 議員間の情報交換手段(メール、タブレット端末など)
- ④ 議長を中心とした連絡体制の確立
- ⑤ 住民へ情報提供するための議会広報特別版の発行



東海大学生が暮らしていたアパート(南阿蘇村)

定例会概要

何かありましたの

新制度で

農業委員17人決まる

6月定例会を6月5日から15日まで、11日間の会期で開きました。審議した議案は農業委員の任命17件に同意したほか、平成29年度一般会計補正予算や財産取得など、14議案その全てを、原案のとおり可決しました。

また、一般質問は3議員が登壇して町政をただし、陳情3件を採択し、うち2件について意見書を提出しました。以下、主な内容をお伝えします。

今回から農業委員の選出方法が公選から任命に変更されたことに伴い、17人の任命に同意しました。

- | | |
|--------------|---------------|
| 武藤 邦男氏(上畑屋) | 中野 均氏(遠槻) |
| 深沢 靖氏(中野) | 高橋 秀行氏(琴平) |
| 細井千代文氏(本堂東部) | 高橋 正尚氏(元本堂北部) |
| 佐藤 久氏(釜蓋) | 小西 嘉之氏(関田) |
| 山田 貞子氏(新田) | 加藤 民昭氏(本館) |
| 鈴木 敏夫氏(天神堂) | 加藤 堅之助氏(石神) |
| 中野龍太郎氏(本館) | 高橋 正和氏(千屋中部) |
| | 井関 一良氏(扇田) |
| | 深田 秋彦氏(下畑屋) |
| | 佐々木竜孝氏(土崎北部) |



町の農地をどう守る

一般会計補正予算 主な事業



昨年度助成を受けたカフェ(中島)

*起業者総合支援事業補助金
3起業者に支援
599万円



*ネットワーク型園芸
拠点整備事業
複合型農業の支援
466万円



*道の駅整備
曲がり屋火災報知器の
設置など
83万円



*自主防災組織助成金(宝くじ)
2組織の助成
260万円



昨年美郷中で壁画を制作する大小島真木さん

*教育振興費
今年度は仙南小で制作
14万円

国民健康保険税 税率据え置き・軽減世帯拡大

国民健康保険税

国民健康保険税は6月定例会で確定しますが、今年度は、税率を据え置くこととしました。国税の本算定では、セルフケアの推進により、一人当たりの医療費の伸び率は3.5%と鈍化傾向となっていますが、必要な療養給付費を確保するためには、税率の引き上げも検討せざるを得ない状況でした。しかしながら、税収の不足分に繰越金を充てることで調整し、税率改正を行わず現行税率を据え置くこととしました。

また、総所得額が所定の金額に満たない場合、均等割及び平等割が軽減されますが、平成29年4月からは5割軽減、2割軽減の所得基準額が引き上げられたため、軽減の対象となる世帯が拡大されることになりました。

緊急告知FMラジオ 2150台購入し、災害に備える

6月16日、議案に対する質疑・討論・採決を行いました。主な質疑を要約してお伝えします。

財産取得について

緊急告知FMラジオ

取得金額 3074万3280円

内容 緊急告知FMラジオを購入し町内各家庭に無償配布するものです。

事務用パソコン

取得金額 632万5776円

内容 事務用パソコンを更新し事務作業の効率化を図るものです。

ネットワーク機器

取得金額 1350万円

内容 ネットワーク機器の購入をするものです。

除雪ドーザ

取得金額 1664万2800円

内容 除雪ドーザを一
台購入するものです。

なぜ、今の時期に入札か？

飛澤議員 ドーザの納入期限が平成30年3月

2日となっているが、除雪シーズンが終了する時期なのに、なぜ今入札するのか。除雪体制に影響はないのか。
木村建設課長 排気ガス規制の関係で、排ガス処理装置の納品に日数がかかるため、3月2日までとした。除雪体制に影響はない。

工事契約の締結について

契約金額 5508万円

内容 坂本東嶽邸蔵・離れ改修工事の請負契約を締結するものです。

工事内容について

熊谷(隆)議員 工事内容についてうかがう。
高橋(二)生涯学習課長 今回の工事施工割合は蔵87%、離れ13%である。蔵部分は、基礎部分の経年劣化等による改修と耐震補強のため、鉄骨工事、離れは、耐震補強及び建物補修工事である。平成30年度には、工事を全て終える予定である。



平成30年度までに全戸に配布予定



坂本東嶽邸 離れ

6月定例会 請願・陳情

採択しました

◇基盤整備事業の補助率増加に関する陳情書

秋田県田沢疎水土地改良区	理事長 高貝 久遠
秋田県仙北平野土地改良区	理事長 伊藤 稔
美郷町千畑土地改良区	理事長 佐藤 辰雄
秋田県仙南土地改良区	理事長 鈴木 敏夫

採択し、意見書を提出しました

◇教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の陳情について

秋田県教職員組合	執行委員長 櫻田 憂子
秋田県教職員組合	仙北支部 支部長 渋谷 聡

◇地方財政の充実・強化に向けた意見書提出を求める陳情書

連合秋田大曲地域協議会 議長 岩佐 真

一般質問

3議員が
7項目を質す

ただ

質問者

村田 薫 議員

- ◇ 所有者不明地や町への贈与地の活用促進
- ◇ 「基金」増は「交付税」減にならないか

深澤 均 議員

- ◇ 中学生の提案について
- ◇ 買い物弱者と乗合タクシーについて

泉 美和子 議員

- ◇ あったか山グリーンパーク受付窓口変更について
- ◇ 臨時職員の処遇改善を
- ◇ 道徳教育について

一般質問とは？

一般質問は、年4回の議会定例会において行われます。議題とは関係なく、行財政全般にわたる議員主導による政策論議であるため、通告制が採用されています。通告（質問の届け出）は、議員個人の判断によります。

6月14日の本会議において一般質問が行われ、3議員が7項目にわたって質問を行いました。以下、質問・答弁の内容を要約してお伝えします。

町への贈与を希望する土地の活用は

町長 判断基準に基づくが全ては困難



村田 薫 議員

議員 最近各地で所有者不明地や行政への贈与希望地が増えている。今後は高齢化や人口減少で問題が深刻になる恐れがあり、これらの土地を公共施設用地などに充ててはどうか。

町長 この5カ年で13件の贈与地の申込みがあり、内10件を受納した。受納は町の要綱に基づき今後も公正かつ適正に行っていくが、判断となる基準は①中立性、公平性の確保②活用価値③抵当権等の権利設定の有無④防災関係上の重要物件⑤活



道路に活用された贈与地

用計画の策定可否⑥境界問題の有無⑦地目が農地でないか、などである。

公共施設用地への利活用については、既存の公共施設の現状維持も困難であるため、新たに全て活用するというのは極めて困難であると考える。

基金を住民サービス費用に

町長 基金の取崩しは考えていない

議員 政府は、基金残高が多い自治体への地方交付税の配分を抑制しようとする動きがある。町では合併以降、着実に基金を増やしているが、今後配分が抑制されるならば、現在町民が負担を感じている介護、福祉、子育て等の住民サービスの費用に基金を充当してはどうか。

の2.8倍であるが、自主財源が乏しいため、後年度を見据えて基金の設置目的に照らした備えをしてきている。したがって、住民サービスの費用に基金の取り崩しをすることに關しては、実行すればいずれ底をつき財政に影響が出るため考えていない。

町長 地方交付税配分抑制の動きに対しては、全国各地の首長や自治体から「全くもって不適当」という意見が相次いでいる。町の基金残高は59億で合併当初

中学生の提案について

教育長 資料は展示、看板は検討

議員 昨年12月、「昔、美郷町にも戦争があった」と題し、美郷中学生による研究発表があった。時代の流れとともに戦争への意識が風化していくなかで、生徒達は六郷飛行場や後三年空襲に関する資料を歴史民俗資料館へ展示することや、案内看板を設置することを提案してくれた。この中学生の提案を活かすべきだと考えるが見解をうかがう。

議員 資料を準備し展示する方向で進めていく。案内看板設置のうち、六郷飛行場に関しては戦争の悲惨さをなすべく風化させず、後世に伝えていかなければならないという観点から設置する方向で検討していく。後三年空襲に関しては設置場所や設置後の管理面で難しいと考える。



六郷飛行場があった付近を見学する中学生(明田地)

あつたか山グリーンパーク受付窓口を元に

町長 変更を理解を



議員 泉 美和子

議員 あつたか山グリーンパークの受付窓口が今年から「六郷温泉あつたか山」のフロントになったことで、利用者から不満の声が寄せられている。元に戻すべきだと考えるが見



受付は温泉のフロントへ

町長 解をうかがう。昨年年度まで管理を町内業者に委託してきたが、委託業者から今までも同様の管理は困難との申し出があった。他業者にも問合せたが、同様の回答であったため変更せざるを得なかったことに理解をいただきたい。

乗合タクシーを統一料金に

町長 当面は現行維持



議員 深澤 均

議員 買い物弱者が目立つなか町では乗合タクシーの運行で買い物に出かけ易い環境を作っているが、移動販売や宅配サービスなどの現状は。また現在、乗合タクシーの料金は地区割になっているが、千畑地区内には生鮮食品スーパーがない状況であり、地区割を廃止し、統一料金にすべきではないか。

議員 やコンビニエンスストアの宅配サービス、社会福祉協議会による有償の生活支援などが実施されている。そのような現状から乗合タクシーの料金については、当面、現行を維持していく。

町長 現在町内では、2業者が巡回販売を行っている他、スーパー

臨時職員の処遇改善を

町長 継続雇用とならない

議員 長期に継続雇用されている臨時職員に対し、経験加算賃金とすることや、期末手当を支給することを求めるが見解をうかがう。

町長 町では、要綱に基づいた任用をしております。制度上、継続雇用とならないため、経験加算賃金とはならない。また、期末手当の支給は地方自治法上、出来ないことになっている。

特定の価値観を押しつけるものではないか

教育長 指摘はあたらな

議員 国では道徳教育の教科化を進めようとしているが、特定の価値観を押しつけるものではないか。

教育長 中学校においては学習指導要領に基づいた授業が行われており、特定の価値観を押しつけるものではないので、指摘はあたらな

町議会議員一般選挙に関するお知らせ

任期満了(平成29年9月30日)による美郷町議会議員一般選挙の日程をお知らせします。

なお、今回の選挙から議員定数が2人削減され18人から16人になります。

立候補予定者説明会

開催日 8月3日(木) 午前10時から
会場 役場庁舎 3階 大会議室

告示日 9月12日(火)
投票日 9月17日(日)

第7回「シリーズ みさとの大家族」



今回は造園業を営んでいる藤岡力さん宅を訪問しました。3人の子ども達は、それぞれ会社を経営していて、夕方になるとごく自然に事務所が集まるそうです。全員が揃ったところで、力さん自慢の庭園の前で撮影をしました。

(取材・熊谷(良))

★クイズ

【問1】 美郷ブランド〇〇〇応援事業 → 【正解】 ゆうき

【問2】 農業委員、次回から〇〇人に → 【正解】 17

◎クイズ当選者 抽選の結果、次の方々当選しました。

佐々木 ひで子 様 中村 裕子 様 熊谷 順子 様

読者の声

毎号、たくさんの方にクイズに応募していただき、誠にありがとうございます。これまでに寄せられたご意見の一部を掲載いたします。

いつまでも安心して住みやすい町であり続けるために、よろしく願います。
(70代 女性)

議員の皆さんが良い町づくりを目標にどんな小さなことでも、色々と変えていこうという気持ちが伝わる議会を開いていることがわかります。これからも活動よろしく願います。
(60代 女性)

議会だよりの「みさとの大家族」の写真が、笑顔でとてもよく写っていてほほえましいです。ドンドン紹介して下さい。楽しみにしています。
(60代 女性)

行政に声を届ける事が無理な弱者の願いもちょっとしたいいから手を差し伸べて支えになってくださる事を切に願っています。頼みます。
(60代 女性)

☆キラリ美郷人の鍛冶屋さん、いつまでも現役でがんばってほしいです。健康第一です。お元気で!!
(60代 女性)

キラリ美郷人を楽しみにしています。沢山の方が色々趣味で活やくしていると思いますので色々な方をぜひ紹介して下さい。
(女性)

いつも町のため私達のため頑張ってくださいありがとうございます。
(50代 女性)

議会だよりの審議の内容がわかりやすく読みやすいです。議員さん方の頑張っている姿もわかり大変いいと思います。これからも議員さん方の頑張りで、もっともっとうりよい町になるよう願います。
(50代 女性)

次回町議選から十六名体制になるが、これ以上の削減は考えない方がよい。町民の声が届きにくくなる。
(70代 男性)

シリーズ キラリ美郷人 vol.47

～美郷わらの会～



会長 高橋久一さん(上畑屋)



歴史民俗資料館展示

- ☆発 足 平成29年2月26日
- ☆会員数 45人
- ☆今年の目標 全員が「わらぞうり」を作れるようになること
- ☆定例会・練習日 毎月第3金曜日、午前10時～午後4時まで

発足の経緯について

「美郷わらの会」が発足した経緯ですが、昭和48年、畑屋駐在所に赴任してこられた一の宮繁さんが、廃れゆくわら文化を後世に伝えたいとの強い思いで、十数名が集まり「ふるさと懇話会」を立ち上げたのが始まりです。旧千畑町で「わら細工館」が完成した際、懇話会所有の全ての資料を寄贈した段階で活動は一旦休止しましたが、昨年「わらの文化入門の集い」が開催された時に、教育長さんから、これまでの経験を活かしてわらの会を立ち上げ、協力願いたいとお話を頂き、今年の2月に発足しました。

今後の活動について

今回「わら文化交流の集い」の講師を務められた、千葉大名誉教授の宮崎清先生は、わら文化の基地づくり構想をお持ちのようで、私達に何がかできるのか分かりますが、出来ることからコツコツと積み重ねていき、何か支援・協力ができればこの上ない喜びです。

取材後記

課題はわらの確保だそうですが、わら文化の基地づくりに向けて頑張ってもらいたいと思いました。

(取材・森元)

? クイズ

問1 内陸〇〇型地震

問2 投票日は、9月〇〇日

〇の中だけお答えください

応募方法

はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢を書いてお送りください。正解者の中から抽選で3人の方に粗品を差し上げます。

また、議会へのご意見などもお待ちしております。

あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

締切日

平成29年8月15日(当日消印有効)

●次回定例会は、8月下旬を予定しています。
傍聴をお待ちしております。

美郷町議会事務局

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10(美郷町役場内)
TEL.0187-84-4912 FAX.0187-85-3102 E-mail gikai @ town.misato.akita.jp

美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp/>



地球環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。